



エルマーぐみ・あかいろぼうしぐみ



2020・09・25

どんなおみこしにしようかな??

エルマーぐみに 4 歳だけで作るか? 3 歳に作り方を教えてあげるか? おみこし作りをどうしたいか聞き、4 歳で話し合うと、“教えてあげたい” とのことだったので、本年度は 3 歳児クラスと 4 歳児クラス一緒におみこしを作ることになりました。

3 歳、4 歳で集まり、初めての話し合いでは、おみこしとはどのようなものか、八街神社のおみこしの写真を見ながら、昨年の秋祭りやおみこしのことを思い出してどのようなイメージで作っていくか決めていきました。おみこしは神様が乗っていることを伝えると、「ピカピカの神様乗せたい」「お家みたい」などと話している子もいましたよ。話し合いの時や始まるまでの時間はいつも 4 歳が前に出て一緒に話を進めてくれたり、手遊びをしてきていました。



材料は何を使う？

おみこしはどのような材料できていると思うか聞いてみると、「竹」「紙」「ダンボール」などとたくさん教えてくれました。竹は強く記憶にも残っていたようで4歳は口々に「竹使うんだよね」「おみこしって竹なんだよね」「竹重たいよ」などと教えてくれていましたよ。

では、どのような材料で作りたいか聞くと、「いろいろな色のティッシュ」と教えてくれる4歳児がいました。なんだろうと思い、話を聞いていくと、お花紙のことで、折ってお花にしたことを覚えていたようです。4歳児は折り方を覚えている子がたくさんいて、「こうだよ」などと言いながら折り方を3歳児に教えてくれていました。4歳児に折ってもらいながら3歳児も「ねえ、こうやるんでしょ」「ぼくがやりたい」と真似して折っていました。折りあがるとなんだか「りぼんみたい」「かわいいお花になった」と大喜びの3歳児でした。



ペットボトルの目！

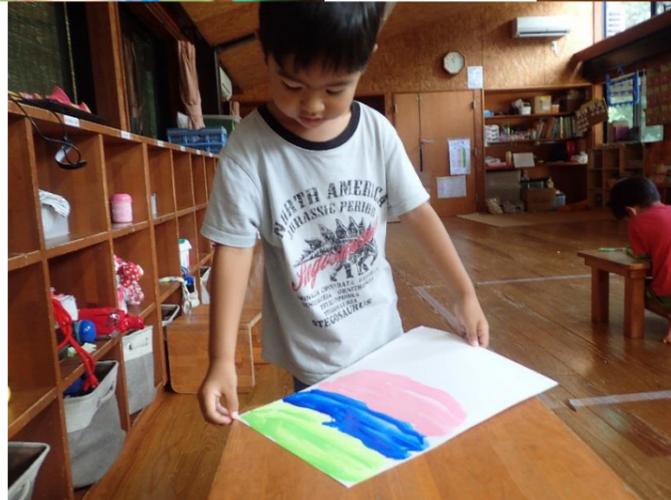
使いたかったら空き箱、、毛糸、綿なども使えることを伝えると、「ペットボトルも使いたい」と教えてくれ、それを聞いて周りの子も目が輝き満場一致でペットボトルを使うことが決まりました。ペットボトルの底の部分に油性ペンで好きな模様や色を塗りお絵かきを楽しみました。種類も様々だったのでいろいろな形があり、「ハートみたい」「大きいのがいい」「お花の形だった」「丸いのがいい」などと言いながら描いていました。できあがると「メガネ」「おめめ」などと言いながらあたりを見て「全部赤くなった」「宇宙の色になった！すごい！！」などと言って嬉しそうに見たり触ったりして遊んでいました。



ボンドで合体☆

絵の具もお絵かきもやりたいと教えてくれた4歳児。クレヨン、絵の具を使い好きにお絵かきをしたり、模様を描いたりしました。好きなことは全部行いたい4歳児です。

作りたいものを作り終えたら、4歳児と3歳児でボンドを使ってダンボールに画用紙を貼ったり、お花紙を貼ったり、自分が描いたり塗ったりした絵を張り付けました。大きな画用紙もみんなで張り合わせて形にしていきました。大きすぎる時は4歳児がハサミで切って大きさを合わせてくれました。真っ直ぐではないギザギザの切り端を見て、切りにくい角度でも頑張って切った姿を思い浮かべてもらいたいです。



憧れの5歳児を見て、4歳児は折り紙も作りたい！！竹も切りたい！！

もう完成したのかな？と思い、最後にこれで完成していいか、他に作りたいものや飾りたいものがあるか聞いてみると3歳児は「ない」「もう完成！」と言う中、4歳児は「折り紙も作りたい」「つるを作りたい」と言っていました。やりたい思いがいっぱいの4歳児！隣で話し合ったり、一生懸命つるを折ったりしている5歳児の姿に人一倍憧れを抱いているようでした。

おみこしには、好きな色、柄の折り紙で作りたいものを折りました。折り紙の日に折り、自信を持って折れるコップやTシャツを折って貼り付ける子もいれば、「つるがいい」と言って5歳の姿を見て挑戦する子、かぶとむし、てさげかごなどの少し難しい立体のものを折ってみたいと言って保育者と一緒に頑張っ折ってみる姿もありました。また、おみこしには付けなかったけれど、室内遊びでつるを折ることに挑戦している子もたくさんいました。

また、竹も切りたい！と言って4歳児の何名かが切るのを手伝ってくれました。「かたい」と言いながら、力を入れて少しずつ切ることができました。



おみこし完成！！

できあがるととても嬉しそうにしていました。担ぎたい人と聞くとみんなが元気よく「はい！はい！！」と集まってきていましたよ。感染症予防の為、全員では担がず数名ずつに分かれて笛の音に合わせて担ぎました。担ぐのを待っている子は、担いでいる子を手拍子で応援しました。

保育園の秋祭り。踊りもおみこしも楽しみながら参加していましたよ♡

